

現在、国立循環器病研究センター研究所では、バイオバンクご協力者からいただきました試料・診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下記の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。この研究ではご提供いただいた試料等を用いて解析し、データとしてまとめるものであり、ご本人またはご家族の健康に関する新たな結果が得られるものではありません。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身がバイオバンクに提供された試料・診療情報等を「この研究課題に対しては利用して欲しくない」と思われた場合には、バイオバンク事務局（末尾）にてそのお申し出を受け付けておりますので、ご参加時にお渡ししました協力意思（同意）の撤回書をバイオバンク事務局までご提出いただくか、もしくはバイオバンク事務局までその旨ご連絡下さい。

【研究課題名】

原発性アルドステロン症における生殖細胞系列バリエーションと心血管系合併症の関連研究

【研究対象者】

当院で過去に原発性アルドステロン症と診断され、かつバイオバンクに参加登録されている方

【利用している試料・診療情報等】

（試料）DNA 5 μ g

（診療情報）

1) 被験者背景

- 人口統計学情報：生年月日、性別、人種、血液型（ABO 型、Rh 型）
- 生活習慣・嗜好：喫煙、飲酒習慣
- 病歴：既往歴、併存疾患、手術歴、家族歴
- 過去および現在の内服薬

2) 身体所見

- バイタル：体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度
- 身長・体重

3) 臨床検査

- 血液学的検査：赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数
- 血液生化学検査：総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、ALP、尿素窒素、クレアチニン、ナトリウム、カリウム、塩素、カルシウム、リン、血糖、ヘモグロビン A1C、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール
- 内分泌学的検査：血漿アルドステロン濃度、血漿レニン活性、血漿コルチゾール濃度
- 尿定性および定量検査：比重、pH、蛋白、糖、ケトン体、潜血、ウロビリノーゲン、ビリルビン、尿沈渣、尿中アルドステロン、尿中ナトリウム
- 生理検査：心電図、心臓超音波画像
- 画像検査：胸部 X 線、CT、MRI

【試料・診療情報の管理責任者】

国立循環器病研究センター 理事長 大津 欣也

【利用の目的】

高血圧は成人の約 3 人に 1 人が罹患しており、脳卒中や心疾患の主要な危険因子です。しかし、高血圧患者の

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】（応対可能時間：平日 9 時～16 時）

電話：06-6170-1070（内線 31050）、ファックス：06-6170-2179

E メール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp

3 分の 2 では、血圧を至適レベルにコントロールできておらず、その原因の一つとして治療抵抗性の二次性高血圧の存在が挙げられます。その代表として原発性アルドステロン症(PA)が知られていますが、大多数の PA 症例に関わる遺伝的要因は不明です。本研究では、当院で原発性アルドステロン症(PA)と診断され、バイオバンクへの参加登録に同意いただいた方を対象に、医療情報と血液 DNA サンプルの解析を行い、日本人における PA の遺伝的要因を探索します。

【利益相反について】利益相反の状況については NCVC 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

【遺伝子解析研究】有

【共同利用研究機関・共同利用責任者】

国立国際医療研究センター研究所 遺伝子診断治療開発研究部 富所大輝

【外部機関への情報等の提供】

試料・情報を、上記の研究機関で共有し、共同で研究を行います。共有する際は、あなたのお名前等は記載せず、個人が直接特定できないようにします。

提供方法：直接手渡し

【利用期間】

研究許可日より 2028 年 3 月までの間(予定)

【研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者：メディカルゲノムセンター・上級研究員 園田桂子

研究内容の問い合わせ担当者：メディカルゲノムセンター・上級研究員 園田桂子

電話 06-6170-1070(代表)(内線 40578)(応対可能時間：平日 9 時～16 時)

【バイオバンクでの試料・診療情報等の取扱い】

バイオバンクでは、お預かりした試料や診療情報等には特定の個人を直ちに識別できないよう加工を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できない形にしたうえで、センター倫理委員会の承認を受けた各研究課題に対して払い出しを行っております。

バイオバンクでの取扱いの詳細をお知りになりたい方は、下記バイオバンク事務局までお問い合わせください。

【バイオバンク事務局】(応対可能時間：平日 9 時～16 時)

電話：06-6170-1070(内線 31050)、ファックス：06-6170-2179

Eメール：biobank-jimu@ml.ncvc.go.jp